

シューペル・ランドネ(SR600)西福島(六十里越 & 八十里越)

計画書

2026/10/30

I. テーマ

会津の峠を巡りつつ、幕末の越後長岡の風雲児・河井継之助の足跡をたどり、六十里越雪わり街道と、40年の月日を越えて開通する八十里越を核心部とするシューペル・ランドネです。

II. 概要

郡山を出発し、御霊櫃峠、羽鳥湖、甲子温泉を経て会津・只見へ。豪雪地帯の山岳道路「六十里越」で新潟県へ入り、長岡・栃尾を経て、再び福島へと続く歴史の道「八十里越」に挑みます。

八十里越は、戊辰戦争で傷を負った長岡藩家老・河井継之助が、会津を目指して越えた道。険しい山中で一泊し、只見へたどり着いた継之助の足跡は、今もこの峠の歴史に刻まれています。

そして現代、この地域では国道289号の未開通区間を解消するため、橋梁やトンネルを建設する大規模な道路事業が進められています。歴史上の困難な峠越えと、長い年月をかけて越後と会津を結ぼうとする現代の挑戦。二つの時代の物語が、このコースを特別なものにしています。

只見線沿線の渓谷、奥会津の山村風景、大内宿の歴史的な街並み、そして猪苗代湖と磐梯山の眺望。自然、歴史、地域文化を味わいながら、600.5km・獲得標高10,650mの山岳ルートを走破するシューペル・ランドネです。

III. ルート概要

1. ルート

郡山 - 御霊櫃峠 - 羽鳥湖 - 甲子温泉 - 会津高原 - 只見 - 六十里越 - 越後川口 - 長岡 - 栃尾 - 八十里越 - 会津松原 - 奥会津昭和 - 大内宿 - 会津若松 - 会津東山大滝 - 猪苗代湖舟津 - 諏訪峠 - 郡山

・ルート図 : <https://x.gd/laBSx>

・高低図 : <https://x.gd/srG3j>

2. 距離 : 600.5km

3. 獲得標高 : 10,650m

IV. モデルプラン

- ・初日 郡山-只見 210km
- ・2日目 松枝岐-会津宮下 215km
- ・3日目 会津宮下-郡山 185.5km

V. 国道289号「八十里越」先行見学ツアー参加記

2026年10月24日に開催の国道289号「八十里越」先行見学ツアー(只見川電源流域振興協議会 主催)に参加し、トンネルの様子などを確認してきました。

工事担当者(国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 所属)に、徒歩や自転車での通行の可否について確認したところ、「自動車専用道路ではないので通行は可能だが、一部区間で歩道が設けられていない箇所があるので、当該区間は注意が必要」とのことでした。

路線概要によると、車道幅員は片側3.0m、路肩は一般道部分が1.5m、橋梁部は1.0m、トンネル部が0.75mでした。

トンネル内部に「車線分離標」(注)が設置され、かつ大型車両の通行が多いようなら、トンネル内部の歩道(幅員0.75m)の通行が推奨となる見込みです。

(注) トンネル内部などで、追い越しや対向車線への非意図的なはみ出しを防ぐために中央線(センターライン)付近に設置されているオレンジ色や赤色のポール。

VI. 参考情報

- ・八十里越とは : <https://x.gd/xaMQf>
- ・国道289号線八十里越 八十里越を遡る : <https://x.gd/PPh1f>
- ・「八十里越」先行見学ツアーの模様 : <https://x.gd/YJKYh>